

平和・自治・文化の武蔵野、新しい市民のふるさとづくり

# 武蔵野市第二期 基本構想・長期計画

昭和56▶67年度

(1981▶1992)



武蔵野市

平和・自治・文化の武蔵野、新しい市民のふるさとづくり

---

## 武蔵野市第二期

---

# 基本構想・長期計画

---

昭和56▶67年度

(1981▶1992)

武蔵野市





## 新たな市政の発展をめざして

『武蔵野市第二期基本構想』が市議会で議決されました。市民がつくる武蔵野市政という市民自治の原則を基調にすえた『第一期基本構想』の理念を継承し、ここに「平和・自治・文化の武蔵野、新しい市民のふるさとづくり」を基本目標に掲げた『第二期基本構想』が、市民参加のもとに策定されました。

この『基本構想』は、新しい市政の発展をめざし、長期展望にたち、都市づくりの基本原則を、①市民自治、②計画的市政運営、③地域環境保全、④市民福祉向上、⑤市民文化創造、⑥広域協力、⑦自治権拡充の7原則と定め、この原則に基づく計画の6つの基本方針および豊かな市民生活を実現するための環境、文教、福祉の3部門計画な

らびに市民防災、廃棄物処理、文化施設、市民施設、武蔵境駅周辺再開発の5つの優先事業を、市政の重点施策として掲げております。

また、この『基本構想』は、日本国憲法の精神に則り、平和な地方自治の実現をめざした市政の憲章であります。

今後、この『基本構想』とともに、『新長期計画』が、市民各位の創意と英知を集め、生き生きと展開し、新しい市民のふるさと武蔵野市が永遠に発展していくことを祈念してやみません。

『第二期基本構想・長期計画』策定にあたり、ご協力いただいた多数の市民の方々に心から感謝申し上げます。

武蔵野市長 藤元政信

# 武蔵野市第二期基本構想・長期計画

(昭和56～67年度)

## 目次

---

### 基本構想

---

前文  新しい「市民のふるさと」づくり	11
第1章  基本構想の継承と発展	13
1.  基本構想の継承と発展	14
2.  変貌し発展する武蔵野	14
3.  『前基本構想』の成果	16
第2章  『新基本構想』の体系と原則	23
1.  『新基本構想』の体系	24
2.  『新長期計画』と財政計画	25
3.  『新基本構想』の7原則	26
第3章  『新基本構想』の目標と課題	29
1.  『新基本構想』の基本目標	30
2.  『新基本構想』の6方針	30
3.  豊かな市民生活を実現する施策の体系	32
(1)  安全で住みよい生活環境－環境計画	32
(2)  明日にむかう教育と文化－文教計画	34
(3)  健康でゆとりある市民生活－福祉計画	34
4.  『新基本構想』の重点施策	35
(1)  5つの優先事業	35
(2)  3つの検討課題	36
むすび	38

---

# 長期計画

---

序  新しい「市民のふるさと」づくり	41
第1章 長期計画の継承と発展	43
1. 変貌し発展する武蔵野	44
(1) 人口の変化	44
(2) 土地利用の変化	48
(3) まちの性格の変化	48
2. 『前長期計画』の成果	49
(1) 人口の抑制	49
(2) 計画的な市政運営	49
(3) 市民がつくる武蔵野市政	49
(4) 都市改造の六大事業計画	52
(5) その他の事業について	53
3. 『新長期計画』の体系	53
(1) 『新長期計画』の計画期間	53
(2) 『新長期計画』の構成	53
(3) ローリング周期と『調整計画』の計画期間	54
(4) 『実施計画』	54
4. 『新長期計画』の7原則	55
(1) 市民自治の原則	55
(2) 計画的市政運営の原則	55
(3) 地域環境保全の原則	56
(4) 市民福祉向上の原則	56
(5) 市民文化創造の原則	56
(6) 広域協力の原則	56

(7) 自治権拡充の原則	57
5. 『新長期計画』の目標と課題	57
(1) 『新長期計画』の基本目標	57
(2) 『新長期計画』の課題	58
<b>第2章 計画の6つの方針</b>	<b>61</b>
1. 15万人のまち、個性豊かな3つの圏域を形成しよう	62
(1) 15万人のまち	62
(2) 個性豊かな3つの圏域	62
(3) 副々都心機能の分散	65
2. 広域協力と機能分担を見直そう	65
(1) 多摩地域のなかの武蔵野市	65
(2) 近隣諸市との広域協力	65
(3) 都との機能分担	66
3. 用地を確保し土地利用を適正なものにしよう	66
(1) 用地の計画	66
(2) コミュニティ環境計画の提案	67
(3) 土地利用の再編成	67
4. コミュニティセンターづくりからコミュニティづくりに進もう	68
(1) コミュニティ構想の完成	68
(2) 学童クラブの将来構想	69
(3) 利用基準の再検討	69
(4) コミュニティづくりへの前進	70
5. 情報の公開と市民参加の発展をはかろう	72
(1) 情報の公開	72
(2) 情報の交流	72
(3) 教育委員会報の発刊	72

(4) 市民委員会の新設改廃	73
(5) 専門家市民のワーキンググループと職員のプロジェクチーム	73
(6) 都市計画審議会の活用	74
6. 活力のある柔軟な行政を築こう	74
(1) 人員配置と機構の再編成	74
(2) 職員研修・職員参加等の改善	75
(3) 夜間休日サービスの拡大	75
(4) 出張所の統廃合	76
(5) 団体交渉の論点の広報	76
(6) 電算機の導入	76
(7) 統計報告等の整理再編	77
<b>第3章 豊かな市民生活を実現する施策の体系</b>	<b>79</b>
1. 安全で住みよい生活環境——環境計画	80
(1) 地域環境保全と都市計画	80
(2) 駅周辺の整備・再開発	82
(3) 緑と公園のネットワーク計画	84
(4) 生活型公害の防止	85
(5) 街路整備	86
(6) 地区交通対策	87
(7) 下水道	88
(8) 防災・防犯対策	89
(9) 廃棄物の処理	90
(10) 産業対策	90
2. 明日にむかう教育と文化——文教計画	91
(1) 児童の育成	92
(2) 小・中学校教育の充実	94



(3) 青少年環境の改善	95
(4) 市民文化の創造と市民教育	96
3. 健康でゆとりある市民生活——福祉計画	97
(1) 市民の健康管理	99
(2) 市民スポーツの振興	99
(3) 高齢化社会への対応	100
(4) 障害福祉施策の充実	100
(5) 消費者行政の充実	101
<b>第4章 計画の重点施策</b>	<b>103</b>
1. 5つの優先事業	104
(1) 市民防災計画の策定	104
(2) 廃棄物処理システムの整備	105
(3) 中央文化ゾーンの創造	106
(4) 市民施設のネットワークの形成	108
(5) 武蔵境駅周辺再開発の推進	111
2. 3つの検討課題	112
(1) 行政の文化化、市民文化の創造	112
(2) 市民の健康管理と市民スポーツの振興	113
(3) 高齢化社会への対応	114
3. 長期的な検討課題	117
<b>第5章 財政計画</b>	<b>119</b>
<b>付表 第二期長期計画主要施策一覧表</b>	<b>126</b>
<b>参考 第二期長期計画の策定経過</b>	<b>133</b>